

# 農業者年金で

## 老後の生活を 安心サポート!!



3つの要件を  
満たせば  
どなたでも  
加入できます

特徴

1

**農業に従事する方なら広く加入いただけます。**

- 【加入資格】★年間60日以上農業に従事し、  
★国民年金の第1号被保険者(保険料納付免除者を除く)で、  
★20歳以上60歳未満の方です。

特徴

2

**少子高齢時代に強い年金です。**

- ★積立方式の確定拠出型年金です。  
★加入者・受給者数の増減に左右されない、安定した制度です。

特徴

3

**終身年金です。80歳前にお亡くなりになった場合には、  
死亡一時金を遺族の方にお支払いします。**

- ★年金は生涯受給できます。  
★仮に加入者・受給者が80歳前に亡くなられた場合には、80歳までに受け取るはずであった農業者老齢年金の額の現在価値に相当する額がご遺族に死亡一時金として支給されます。

特徴

4

**公的年金ならではの税制上のメリットがあります。**

- ★支払った保険料は全額(最高80万4千円)が社会保険料控除の対象になり、所得税・住民税等の節税になります。 →裏面参照

特徴

5

**通常加入なら、保険料の額は自由に選べます。**

- ★月額2万円から6万7千円まで千円単位で選択できます。

特徴

6

**政策支援加入なら、保険料の国庫補助があります。**

- ★一定の要件を満たした意欲ある担い手は保険料の2割、3割、5割の補助が受けられます。  
★補助を受ける場合の保険料は月額2万円に固定されます。

# 老後の備えを考えましょう

**農業者の平均余命**  
 男性88歳 → 65歳で引退した場合：約 **23**年  
 女性92歳 → 65歳で引退した場合：約 **27**年

老後の生活は、  
こんなに  
お金がかかります

不足分は  
農業者年金で

老後の家計  
**288**万円/年



国民年金  
**156**万円/年

※夫婦2人の合計金額

**農業者年金に加入すれば……**

例えば…

30歳で農業者年金に加入  
保険料**2**万円(月額)納付

私たちは  
農業者年金に  
加入している  
から安心



老後に備えて  
準備しているから  
不安がないよね

男性 **50**万円/年  
 女性 **42**万円/年  
 を受け取れる試算になります。

※運用利回り2.5%、予定利率0.20%で試算した場合

## 税制上のメリットを詳しく見てみましょう (表面の特徴4)

★政策支援加入(年齢35歳未満、認定農業者、認定新規就農者で青色申告をしている人等)なら、月額最高1万円の保険料補助を受けられます。その場合のメリットは、年額12万円の保険料補助だけではありません。支払った保険料(年額12万円)は全額が社会保険料控除(所得税・住民税・復興特別所得税の節税)の対象になり、税率30.4%の場合でさらに3万6千円のメリットがあり、保険料補助と合わせると15万6千円のメリットがあることとなります。

※民間の個人年金の場合は控除額の上限は5万円(平成24年1月1日以降の保険契約は4万円)です。

保険料支払いによる節税効果の目安(所得税・住民税・復興特別所得税)

課税対象 所得	税 率	加入者の支払った保険料		
		政策支援加入	通常加入	
		月額1万円 (年額12万円) の場合	月額2万円 (年額24万円) の場合	月額6.7万円 (年額80.4万円) の場合
195万円以下	15.1%	1万8千円	3万6千円	12万1千円
195万円超330万円以下	20.2%	2万4千円	4万8千円	16万2千円
330万円超695万円以下	30.4%	3万6千円	7万3千円	24万4千円

(注) 保険料支払後も保険料支払前と適用される税率に変更がないものとして試算しています。百円単位は端数処理しています。

民間の  
個人年金より  
ずっと手厚い!



農業委員会

農業者年金の詳しい内容や加入のお申し込みは、最寄りの農業委員会またはJAか、農業者年金基金に直接お問い合わせください。